

記入例/承諾書(免責証書)

入所中など施設管理下における事故などの場合は、加入者氏名(事故を起こされた方)と保護者氏名と、保険金請求書3. 記名被保険者が利用している施設の施設名および施設の責任者名をご記入ください。上記以外の場合は、加入者氏名と保護者氏名をご記入ください。

被害者・お相手方ご本人がご署名ください。

- 被害物が個人所有、またはケガによる損害の場合は、被害者またはその保護者をご署名ください。

当事者とは以下の通りです。

甲:事故を起こされた方

乙:被害に遭われた方

本書上段の(甲)欄、(乙)欄と同じ場合は、「上記と同じ」に○印をつけてください。

修理費、治療費など損害賠償額の合計額をご記入ください。その内すでに受け取っている金額がある場合はその金額を既受領額として(カッコ)内にご記入ください。

特記事項がない場合はご記入不要です。

口座名義人の住所・氏名が乙と異なる場合のみ、こちらの欄に口座名義人の方の住所・氏名をご記入ください。

承諾書 (免責証書)

記入日 20XX年 2月 1日

(甲) 永合 太郎
保護者 永合 花子
社会福祉法人 ○○会
理事長 ○○○ 殿

(乙) (損害賠償請求権者)
〒11960-1234561
フリガナ トウキョウト○○クXXチョウ
住所 東京都○○区XX町1-1
氏名 愛英 三郎
(被害者との関係) 本人

事故発生日時	20XX年 1月 20日 午前・午後 10時 10分頃	
事故発生場所	東京 都道府県 墨田 市・区 錦系1-X-X ○○施設	
当事者 氏名	甲 上記と同じ	乙 上記と同じ
(事故内容) 突然パニックになり、止めに入った施設職員の眼鏡をとって、投げて破損させた		

上記事故により私、(乙)の被った一切の損害に対する賠償金として、当事者(甲)より、損害賠償額 ¥ 52,000 - (内既受領額 ¥ 0 -) を受領する後には、その余の請求を放棄するとともに、上記金額以外に相互に何ら権利・義務関係のないことを確認し、(甲)に対し今後裁判上・裁判外を問わず一切の異議の申し立て、請求及び訴の提起等を致しません。

〒

支 払 先 (フリガナ)

住所 (フリガナ)

氏名

郵便番号、店番号も必ずご記入ください。

〒

支 払 先 (フリガナ)

住所 (フリガナ)

氏名

銀行 (J A) 〇〇〇 支店
(信用金庫) (信用組合)

1(普通)/総合 店番号 口座番号
2(当座) (どちらかを○で囲む) 0,01-1234567

通帳記号 通帳番号

ゆうちょ銀行 1 0 -

口座名義 (カタカナ) アイエイ サブロウ

ついては以下に損害賠償額をお支払いください。

この書類を作成された日をご記入ください。

忘れずに押印してください。

- 特に指定がない場合は、認印で結構です。

事故発生日時、事故発生場所をご記入ください。

事故の内容についてご記入ください。

被害に遭われた方がご指定の支払先をご記入ください。

- 通帳などをご覧いただき、正しくご記入ください。
- □座名義につきましてはカタカナで必ずご記入ください。
- □座番号は右詰めでご記入ください。
- ゆうちょ銀行の場合は、下の図をご参考にご記入ください。

ゆうちょ銀行	通帳記号	通帳番号
1	1960	-1234561

ご提出前に必ず下記の確認項目についてご確認をお願いします。

- 乙の欄は被害に遭われた方の署名がありますか。
- 乙の欄は被害に遭われた方の押印がありますか。
- 支払先口座の欄は、1. 普通/総合、2. 当座のいずれかが○で囲まれていますか。
- 支払先口座番号は記入されていますか。
- 支払先口座名義は記入されていますか。

